

NAGASAKI

看護連盟だより



目次

長崎県看護連盟会長、名誉会長 挨拶… 2
 日本看護連盟会長・参議院議員
 (石田まさひろ、友納りお) 挨拶 …… 3
 2025年度長崎県看護連盟活動予定…… 4
 2025年度日本看護連盟通常総会、決起大会… 5

2025年度長崎県看護連盟通常総会…… 5
 市政報告・OB 会報告 …… 6
 青年部便り…… 7
 石田まさひろさんをもっともっと知ろう! … 8, 9
 看護学校紹介 編集後記…… 10



長崎県看護連盟

発行所 / 長崎県看護連盟
(長崎市魚の町3-33 ☎095-893-5182)

責任者 / 久米春代

<http://kangorenmei-nagasaki.jp/>



長崎県看護連盟 会長 久米 春代

梅雨入りをし、野山の緑がより深みを増す季節になりました。

会員の皆様には、日頃より連盟活動にご協力いただきありがとうございます。

令和7年長崎県看護連盟通常総会も滞りなく終わりました。すべての報告事項・議案は可決されました。今年重点事項「第27回参議院選挙に看護職国会議員を擁立させる」に向け、会員の皆様のご協力のもと活動中です。

今物価高騰により医療材料も高騰し、病院経営を圧迫しています。

また、県内でも看護師不足により病棟閉鎖により赤字に転じてしまっている施設も少なくありません。この現状を打破するために私たち代表の議員は国政の場で様々な政策を要望し、看護の未来を真剣に考え、現場の声に耳を傾け、確か実行力をもって国政に届けています。引き続き「石田まさひろ」の応援を宜しくお願い致します。

「届けよう看護の声を、私達の未来へ」・・・挑戦する看護が未来を創ります。

長崎県獲得目標数「10,000票」

私たち看護職にとって明るい未来のためにともに頑張ってください！



公益社団法人 長崎県看護協会 長崎県看護連盟 名誉会長 山口 ミユキ

－結集して目的達成（10,000票）を果しましょう－

それぞれの職場は、多忙な日々かと拝察する中で、看護のミスによる医療事故がないように祈る日々、安心安全な看護がすべて、生きた人間の命をより良くお守りすることができる為に、看護に関する諸改善が急務であることは、関係する同志の願望であります。何が何でもどうしても同志が信頼できる、石田昌宏、

現参議院議員を全力投球して目的達成させようではありませんか。

為せばなる為さねばならぬ何事もならぬは人のなさぬなりけり。忍耐と努力の結集によって、看護が益々、輝きますように心からご祈念してごあいさつを申しあげます。

長崎新聞

－日米関税首脳合意に至らず－

(2025年6月18日(水)) 記



日本看護連盟 会長 高原 静子

会員の皆様におかれましては、後援会活動にご尽力いただいていることに、心より感謝申し上げます。

国は2040年を見据えた新たな地域医療構想として、医療・介護の複合ニーズを抱える85歳以上人口の増大等に対応できるよう、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療介護連携等を含め、地域の医療提供体制全体の地域医療構造として検討する予定となっています。

2040年問題に対応するには、現場の努力だけではなく、様々な政策提言が必要です。国政における制度成立に向けて活動する看護職国会議員の存在はなくてはならないものです。

看護職の情熱と専門性が看護の未来を切り拓く力となります。看護職国会議員、看護連盟・看護協会と共に看護の課題を解決していきましょう。



参議院議員 石田 まさひろ

長崎県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

現場では、看護記録の多さに対する業務負担や物価高騰等による病院経営への影響等、課題が山積しています。刻々と変化する現場課題を伺う中、人口減少時代に突入した今、「量を守り、質を追求する」ための看護政策の必要性を強く感じています。地域の量を守り抜き、時代に即した看護政策実現のため更なる邁進を決意し、心を新たにしています。

引き続き、国政の場で活動するため、皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。



参議院議員 友納 りお

長崎県看護連盟の皆さま、こんにちは！

内閣府大臣政務官となり約8か月が経過しました。弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わるお仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかかわることができることに大変やりがいを感じています。

看護職の処遇改善、人材確保、働く環境整備、ハラスメント、業務効率化などの看護・医療に関する諸問題には、引き続き、石田まさひろ先生と力を合わせて取り組みます。

看護の現場の声を国政に！初心を忘れず目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合います。引き続きご支援をよろしくお願い致します。

2025年度 長崎県看護連盟活動予定表

重点方針：1. 見える活動 2. 行動する会員 3. 確かな組織づくり 4. 第27回参議院議員選挙における組織内候補予定者の擁立 5. 看護連盟・看護協会の連携強化

活動目標

- 1) 若手会員、無関心看護職の政治参加を促進し、組織強化を図る。
- 2) 会員の100%が応援する会に入会し、後援会名簿20,000人を目標とする。
- 3) 会員の確保と育成：目標数4,000人
- 4) リーダーの育成：目標数400人
- 5) 看護協会の政策実現に向けて活動及びその他必要とする問題に取り組む。
- 6) 看護職の現状を広く社会に紹介する。

2025.4.1

		手段／月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政治力の強化	議員との学習会 協会と合同の学習会、要望書提出 (現場の声を議員へ伝える) 看護職市議との学習会(県央地区) 看護を支援する議員の選挙応援 議員の主催する会へ出席する 各級選挙に積極的に参加												
	人材提供力												
組織力の強化・拡大	役員研修 リーダー研修(県、各支部) 新入会者研修(県、各支部) 上記フォローアップ研修(県、各支部) 新人支部長研修 看護部長ワークショップ 看護教育者・看護管理者研修 支部研修(基礎研修) 支部研修(統基礎研修) 青年部研修 青年部会 役員・会員の選挙活動の経験を高める OB会員の会 施設訪問						9月6日			12月13日		2月21日	3月28日
	自律した会員の育成							10月11日					3月28日
情報的な流通	看護連盟だより HP更新(広報) HP更新(青年部) HP更新(各支部) 看護連盟会員専用モバイルサイトの活用 グッズ、メールマガジン、アンフィニ配布												
	生活情報的な流通												
運営に関する会議など	総会												
	合同会議												

参院選

市政報告、県政報告 2回/年 国政報告2回/年

各地区/月1回
5月21日

7/8(県央) * 県南・県北は紙上報告

発行

HP更新

監査(後期)
会計確認

監査(前期)
会計確認

2025年度日本看護連盟通常総会 開催

開催日 2025年6月6日(金) 13:00～15:30
場所 ザ・プリンスパークタワー東京「コンベンションホール」
来賓 日本看護協会会長 高橋 弘枝
 自由民主党総裁 石破 茂 (ビデオ)
 厚生労働大臣 福岡 資麿
 文部科学大臣 阿部 俊子
 参議院議員 石田 まさひろ 友納 りお

午前中は、都道府県会長・副会長・支部長合同会議開催

*すべての報告事項や2025年度スローガン、事業計画等決議されました！



総決起大会 16:00～18:00 国会議員、地方議員支援団体など多くの来賓参加
 ～限界突破。看護の未来を政策で創る～



小泉進次郎農林水産大臣も応援に登場

新しいテーマソング発表
 ♪♪ Save & Shine ♪♪

2025年度長崎県看護連盟通常総会 開催

開催日 2025年6月22日(日) 13:00～16:30
場所 出島メッセ長崎 会議室101号
来賓 長崎県知事 大石 賢吾 長崎市長 鈴木 史朗
 長崎県看護協会会長 日野出 悦子 日本看護連盟幹事長 近藤 美知子
 参議院議員 石田 まさひろ 友納 りお

*2024年度の報告事項、2025年度審議事項はすべて承認されました！

スローガン

「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」



西海市 新市長誕生

令和7年4月20日 西海市長選
瀬川 光之さん

県会議員での経験を活かして頑張ってください。
地域の医療、看護、福祉の問題にも積極的に取り組まれることを期待します。



3年間の振り返りと現市政報告会参加

令和7年5月19日 長崎市民会館
鈴木しろう長崎市長

折り返し地点！ 今までの実績と今後の課題への取り組みを発表。
連盟会員も多く傾聴しました。



令和7年度 長崎県看護連盟 OB会報告会開催

演題 「看取りひと筋に走り続けて明日を生きる今 97歳」

講師 山口ミュキ 長崎県看護連盟名誉会長
参加者 県役員3名 OB会員17名
福田 美子 諫早市議会議員 計21名



家庭で、地域で、連盟活動（後援会名簿）で
元気ハツラツ！ 大活躍中です



青年部便り

「看護政策を実現する総決起大会」

日時：2025年6月22日(日) 15:00～16:00

来賓 自由民主党長崎県支部連合会会長 加藤 竜祥 様

衆議院議員 防衛大臣政務官 金子 容三 様

参議院議員 山本 啓介 様

長崎県議会議長 徳永 達也 様

自由民主党長崎県支部連合会幹事長 中島 浩介 様

応援メッセージ 参議院議員 内閣府大臣政務官 友納 りお 様

政策スピーチ 参議院議員 石田 まさひろ 様

政策スピーチ 参議院議員 古賀 友一郎 様

長崎県看護連盟応援団 ガンバローコール



ファイティング!!
勝利を目指し
一致団結しましょう!



人が一番つらいとき、
しんどいときに最後まで
寄り添うのが私たち看護師
大切な仕事だからこそ、
皆さんに力を発揮して
いただける環境を



会場全体 闘志で赤く染まりました!



頼みますヨ 石田先生!

石田まさひろ先生を

患者中心の医療から
患者思いの医療へ……

交渉の場に立ち
国民の為になる法案や
予算に繋げる



人材確保 賃上げ支援

看護政策のヒントは
「現場の声」

Save & Shine

作詞・作曲 横濱 岳
(青森県看護連盟青年部、
弘前脳卒中・リハビリテーションセンター
副看護部長)

青白い光の中で
呼吸が乱れる夜に
見えない涙を隠して
笑顔で「大丈夫」と言う

命と向き合う夜を重ね
砕けそうな夢の欠片も
揺れる心も信じて
笑顔で「大丈夫」と言う

Every heartbeat, I feel alive
たとえ辛くても Stand and fight
「看護」が未来を支えるから
I know I was born to shine

疲れた背中に滲む汗
ふとよぎる諦めさえ
それでも信じるんだ
「今日もいい看護ができる」、と

誰かの明日を守るため
倒れそうな夜がきても
「石田まさひろ」の信念が
「看護」の未来を灯す

Every heartbeat, I feel alive
たとえ辛くても Stand and fight
「看護」が未来を支えるから
I know I was born to shine

流した涙が光に変わる
その笑顔が道を照らすなら
I'll Never stop, I'll Never Break
「白衣」の誓いを貫く

Every heartbeat, I feel alive
たとえ辛くても Stand and fight
この手で未来を支えるから
「石田まさひろ」と共に、 shine



成長を実感できる社会へ

量を守り質を追求する

看護の悲鳴に
対処していきたい



看護の課題 7つのポイント

1. ナースセンターの充実
2. 看護職の業務の整理と効率化
3. 看護職の働き方の抜本的見直し
4. 科学技術を活用した看護の革新的な向上
5. 医師不在地域での看護師の活用拡大
6. 地域の生活を支える多機能看護体制の構築
7. 卒前・卒後の教育の連動と生涯教育の充実

もっともっと知ろう！

これからの未来

看護・介護・医療の明るい未来が、 すべての人々の明日を創る

国会議員になる前からずっと
『看護の力で日本を元気にする』と
私は心に誓い、今もこの言葉を使命として活動しています。
看護職は「人の中にある生きる力を引き出す」ことが職務です。
ナイチンゲールの教えにもあるように、私も
「看護こそが社会のもつよき力を引き出す」
と確信しています。
看護職としての使命感と
高い倫理観を備えた200万人を超える看護職がいて
日本が元気にならないはずがありません。
看護が元気になれば、日本が元気になります。
私は、看護職の国会議員として
国政の場から看護の力で、日本を元気にするために
引き続き汗を流し続けて参ります。

看護の本来の姿を
取り戻すために……



皆さんと一緒に

今日も良い看護ができたと
すべての看護師が実感できるように……

施設訪問すると、
キラリと光る
看護に出会える。



石田まさひろ インスタグラムより
趣味の写真



看護学校紹介

連盟会員の皆さんへ

看護学生の募集

会員の家族はもとより、知人や職場の他スタッフ、地域の方々などに「看護職を目指しませんか？」とアピールしてください。

島原市医師会看護学校



島原市は長崎県西部、島原半島にある市です。島原城や武家屋敷などの城下町の風情と、海を渡る美しさが魅力の街です。

本校は、地域医療に貢献できる人材の育成を目指し、昭和30年島原准看護婦学校を開校し平成17年には看護科（2年課程・全日制）を併設しました。平成23年には看護の質の向上をめざし看護科（3年課程・全日制）のみの運営となりました。講師等は、大学をはじめ、医師会立の強みを活かし、地域の医療従事者が務める等体制も充実しています。卒業生は島原半島内の医療機関を中心に殆どが長崎県内で活躍しています。知識や技術の向上に加え、生命の尊厳と人々の心に寄り添える優しい気持ちを育み専門職としての看護師を目指してほしいと願っています。在校生は、新卒の高校生だけでなく、社会人の入学生も多数、在籍しています。共に学びましょう。

長崎市医師会看護専門学校

長崎市医師会看護専門学校には、看護師3年課程（全日制：3年間）と2年課程（定時制：3年間）および准看護科があります。看護師3年課程は、入学時よりキャリア支援教育が充実しており、看護観を明確にし、社会的・職業的自立に向け基盤となる能力や態度を育成しています。保護者を1回／年程度、各学年で実施し保護者との連携を強化しています。看護師2年課程や准看護科は、働きながら学ぶことができます。卒業生に対しては卒業後3ヶ月と6ヶ月にホームカミングデイを開催し、看護師として働く卒業生を教員一同で支援をしています。本校はこの期間だけでなく、卒業生がいつでも安心して訪れることのできる場所でありたいと考え、支援を続けています。



ホームカミングデイ



ケーススタディ発表会



「誓いの式」

佐世保市立看護専門学校

本校は1960年に創立され、県内で唯一の公立看護専門学校として、長年にわたり地域医療を担う人材を育成してきました。看護師国家試験では8年連続で合格率100%を達成し、卒業生の70~80%が市内に就職するなど、地域に深く根ざした教育が特徴です。多彩な講師陣と地域の豊富な実習病院・施設との連携を基盤に、実践知と技術を育みます。特に、佐世保市ならではの国際化に対応する「医療英会話」、地域共生を学ぶ「健康高齢者との交流（体験型活動）」、複雑化する医療で重要視される「臨床倫理（グループワーク）」といった独自の教育に注力しています。これらの学びを通して、生活者の視点に立ち、人を「治し支える」ことのできる看護師の育成を目標としています。



編集後記

いよいよ選挙の時期になりました。

唯一、自分の力で自分の職場環境を変えられるチャンスです。自分の思いを「1票」にして投じることで、未来を変えることができます。何もしなければ変わりません。「未来の自分・未来の看護」を今より、より良くするための行動を起こしましょう。その行動は、職場環境改善、賃金アップ、働き甲斐としてきっとプレゼントと成りうるはず。現在の自分が未来の自分へのプレゼントを贈ってあげてください。